

地域社会とつながる ピクテ・ミライ・プロジェクト

210余年の歴史を持つピクテ・グループは、
経営理念の中核にある「サステナビリティ」のもと、
さまざまな形で地域社会への還元に努めて参りました。

ピクテ・ミライ・プロジェクトは寄付を通じて日本の地域社会に還元し、
日本のサステナブルな未来に貢献する取り組みです。
ピクテ・ジャパンが受取る収益（信託報酬）の一部を、
対象ファンドの取扱い純資産総額に応じて配分し、
46道府県^注の地域再生計画に基づく事業に寄付します。



当プロジェクトの
主な寄付のテーマ



環境



教育



栄養



福祉



防災・復興

2023年度
寄付先事業例
兵庫県



「森林の恵み」をフル活用できる森林林業の人材の養成
「森林大学校生の質の向上」に活用

森林大学校では、森林林業の即戦力となる人材、リーダーとなる人材、森林を通じて地域に貢献する人材を育成している。また、県民に対して、森林の多面的機能がもたらす“恵み”を活かした魅力ある取組を広めている。森林大学校運営において、「まち・ひと・仕事創生寄附活用事業（企業版ふるさと納税）」を活用することにより、森林林業の若手高度化人材の育成の強化を図る。

寄付先事業例のイメージ



林業機械実習【兵庫県立森林大学校】



演習林での伐倒実習【兵庫県立森林大学校】



森林セラピー体験【兵庫県立森林大学校】

※上記はあくまでも寄付先事業例のイメージであり、実際とは異なる場合があります。

皆様の温かいご支援のおかげで、対象ファンドの金融機関における販売のお取扱いは全国各地に広がりました。

その結果、全国46道府県への寄付が実現可能となりましたことを心より御礼申し上げます。今後も長きにわたって共に歩んできたネットワークを通じて、地域の皆様にファンド等を通じた、持続可能な社会に向けての取組みを続けてまいります。

対象ファンド等の詳細は、
こちらをご覧ください。

